

令和6年度 公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団 事業計画

I 現状

当財団は、指定管理者として、久留米市生涯学習センター、筑邦市民センター多目的棟、耳納市民センター多目的棟の管理運営業務を行っており、また、久留米市児童センターの運営業務、市立小学校、中学校、高校、特別支援学校の学校校務員業務を受託している。

令和5年度の状況としては、5月に新型コロナウイルス感染症の取扱いが変更され、全国的に社会経済活動が回復し、当財団においても、制限のない通常の形で各種イベントを開催し、令和6年2月末時点の施設利用者数（えーるピア久留米、市民センター多目的棟、児童センター）は、約26万（令和4年度比約110%）と、各施設において利用者の賑わいが戻りはじめている。

一方で、光熱費の高騰や物価高騰の影響もあり、当財団の経営状況は厳しいものとなっており、新たな利用者の獲得と利用料金収入の確保は、安定的な財団運営にあたっての大きな課題である。

また、生涯学習のニーズの多様化、超少子高齢社会やICT化の急速な進展などへの対応が急務となっており、新しい時代の生涯学習・社会教育の広がりや充実に向けた取組が求められている。

学校校務員業務においては、市立の学校に学校校務員を配置し、学校施設の環境整備を行っており、学校や地域のニーズの多様化に応えられるよう、技術向上やスキルアップに努め、久留米市の子どもの学びの基盤を支えている。

II 基本方針

このような現状を踏まえ、令和6年度においては、「誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり」に寄与し、久留米市の施策の推進に貢献するため、「学びと活動の環境づくり」と「人づくり・つながりづくり」を基本として、次のような方針の下で、組織及び事業を運営する。

1 施設の利用促進と新たな利用者の獲得

施設の利用者数は、令和4年度に比べると大幅に増加したものの、コロナ禍前の令和元年度と比較すると、約8割（令和元年2月末時点の施設利用者：約32万人）となっている。

一方で、コロナ禍では、ICTを活用する環境の整備が進み、オンラインや対面とオンラインのハイブリッド形式による事業の実施など、学び方やつながりの多様化も進んでおり、このような環境の変化に対応した事業の充実を図ることで、施設の利用を促進するとともに、新たな利用者の獲得にも繋げていく。

2 安定的な財政運営の確保

指定管理者制度では、利用料金収入を前提とした指定管理料が設定されており、利用者数が減少すれば、財団の収支に影響することから、安定的な財政運営の確保のためには、利用料金収入を増加させることが必要である。

そのため、超少子高齢社会やICT化の急速な進展などの社会の情勢を捉え、高齢層、若年層、勤労者層、子育て層などライフステージに応じた多様な市民ニーズを的確に把握し、社会教育士などの人材や長年培ってきたノウハウを活かして、事業を充実させていく。

また、市と連携し、利用者、地域、関係団体等とのつながりを深めて、ネットワークを強化することで、生涯にわたって生きがいをもって心豊かに暮らすことができる学びの環境づくりに取り組む。

3 効果的な情報の発信

市民のニーズは多様化しており、新たな利用者の獲得のためには、対象者を明確にしたうえで、ニーズに合った情報、施設や事業の魅力、学びの成果などを、タイムリーに分かりやすく発信することが必要である。

そのため、ホームページやSNS（LINE、X）等のデジタル媒体とチラシやポスター等の紙媒体を、それぞれの特徴に応じて活用することで、効果的な情報発信に取り組む。

4 人材の活用と育成

多様化するニーズに対応し、効果的に生涯学習を推進していくためには、組織や事業の活性化が必要であり、当財団が長年にわたって培ってきたノウハウ、人材などの資源を十分活かすとともに、職員一人ひとりがさらにスキルアップに取り組むことが重要である。

そのため、職場でのOJTに加え、外部研修・講師を活用した研修等を行いながら、当財団の組織や事業を支え、学びとそれを活かした活動をコーディネートできる幅広い視野を持つ人材の育成を積極的に進めていく。

III 基本姿勢

事業にあたっての基本姿勢として、当財団の基本理念である「3つのS」（スマイル・Smile：笑顔、Speed：迅速、Sincerity：誠実）を実践し、「市民サービスの向上」、「効率的な事業運営の確保」、「財団の独自性の発揮」の3点を事業の柱として、人権・同和問題、女性、子ども、高齢者、障害者などの様々な人権を尊重しながら、市民生活の向上に寄与することを目的に事業を遂行する。

IV 事業内容

1 生涯学習の推進及び生涯学習施設の管理運営に関する事業

令和2年度より5年間、生きがいづくり事業の拠点施設である生涯学習センターの指定管理者に選定された。今までの実績や経験、社会教育士の専門知識を活かしながら、様々な生涯学習事業の推進に取り組む。

また、指定管理者として5年目を迎える筑邦・耳納市民センター多目的棟については、今まで培ってきた経験、ノウハウを活かしながら、筑邦・耳納地域における市民活動の充実を図る。

(1) 生涯学習センターにおける生涯学習事業

生涯学習事業を推進するため、市との協定に基づく幅広い分野に対応した指定事業及び施設を有効に活用しながら、継続的な利用を促進する多彩な自主事業を実施する。また、公益財団法人としての役割を発揮し、広く市民に学習機会を提供するための社会貢献事業を実施する。

① 指定事業（21事業）

No	事業（講座）名		事業内容
1	高齢者事業	シニアアカデミー	高齢者の学習意欲の啓発と受講生の生きがいづくり・仲間づくりを支援し、地域への社会参加活動を推進する。
2	成人事業	えーるピアカレッジ	様々な内容の講座（地域、健康、文学、時事、歴史等）を学習する機会を提供する。
3		基本料理講座	初心者を対象に、日常的な家庭料理の実習を通して、家庭での積極的な家事参加と自立を図る。
4	家庭教育事業	子育てカレッジ	子育て中の親の学び支援と受講生同士の交流を目的に、子どもの成長に応じた学習機会を提供することで、子育て支援を図る。
5		親子ふれあいものづくり教室 親子ふれあいクッキング	様々な学習体験活動を通して、親子の絆を深め、家庭教育の充実を図る。
6		おやこ科学教室	高等教育機関と連携し、さまざまな学習資源を提供し、親子の触れ合いを通じた興味・関心を育む。
7	青少年体験事業	小学生プログラミング	異年齢交流や異世代とのふれあい、地域の文化にふれる体験を通して、子どもたちが自ら学び考え、行動する力の育成を図る。
8		チャレンジ！子どもクッキング	
9		えーるピア 子どもの居場所づくり	
10	市民学習発展推進事業	サークル共催講座 (27講座) ※詳細は別表	サークルと共催し、市民への学習機会を提供することで、サークル活動の活性化と学習成果の社会還元を図る。
11		★地域にお届け！ サークル共催講座	市内施設にサークルが出向いて講座を実施し、地域の人々に学習機会を提供する。
12	ボランティア支援事業	ボランティア協働事業	地域課題や学習ニーズの解決のためにボランティアサークルと協働で事業を実施する。
13		ボランティア育成事業	学習と実践を交えたプログラムを通して、ボランティアとして地域で活躍できる人材・団体の養成と育成を図る。

No	事業（講座）名		事業内容
14	大学生連携事業	★大学生が教える体験講座	地域の大学生と連携して講座を実施し、大学生の地域参画を促すとともに、地域課題の解決に向けた活動や多世代交流を図る。
15	市民学習成果発表事業	えーるピア文化祭	えーるピア久留米での学習成果を広く市民に発表する場として実施する。展示・ステージ各部門の主体的な取組みを通して、参加者同士の絆づくりを促進する。
16		市民合同芸能祭	校区コミュニティセンターの活動グループ及びえーるピア久留米の活動グループの合同発表会を開催し、地域間の交流と地域の生涯学習活動を促進する。
17		利用者の会発表会	生涯学習センター利用サークルによる学習成果の発表の場として、ステージ発表会と作品展示会を実施する。
18	学習成果活用事業	LL サークルバンク事業	学習活動を行う団体をバンクに登録して紹介し、団体と学習支援を求める地域や学校とをつなぐことで、学びを地域へ伝える。
19	生涯学習情報の収集・提供	生涯学習振興事業	ホームページを中心に生涯学習情報（団体情報、人材情報、講座・イベント情報、空室情報検索）を提供する。
20		生涯学習センター広報事業	広報くるめ、ホームページ、SNS等、様々な広報媒体を活用して、生涯学習センターの活動状況や事業情報を広く市民に発信する。
21	生涯学習相談	生涯学習相談	生涯学習情報の収集・整理を行い、データベース化して相談内容に合わせた情報提供を行う。自由に利用できる情報検索端末を設置することで、情報収集の場の充実を図る。

※サークル共催講座（27事業）

★は新規事業（講座）

No	講座名	講座内容
1	生涯学習公開講座	様々なテーマで生涯学習の講演や体験講座を行う。
2	認知症予防初心者入門講座	認知症を予防するための脳や体のトレーニングについて学ぶ。

No	講座名	講座内容
3	iPad・iPhone 脳トレ初心者入門	iPad・iPhone を活用して、脳のトレーニングと活性化を行う。
4	着物・ゆかたの着付け	着物とゆかたの着付けの基本を学ぶ。
5	草木によるろうけつ染め体験講座	草木染料を使ったろうけつ染め体験を行う。
6	子どもと大人の絵手紙体験教室	展示会場で絵手紙の体験を行う。
7	くるめあそびの日（ディスコン）	健康づくりを目的としたニュースポーツを体験する。
8	ニュースポーツ体験講座	ニュースポーツの体験を行う。
9	チェス入門講座	チェスを基礎から学ぶ。
10	カントリーダンス体験講座	カントリーダンスを体験する。
11	スマートフォン活用 （iPhone 編・Android 編）	スマートフォンの基本的な使い方を学ぶ。
12	スマートフォンアプリ活用 （LINE 編・カメラ編）	スマートフォンアプリの LINE やカメラを使って日常生活に役立つ使い方を学ぶ。
13	簡単なスマホ・パソコン講座①	初心者を対象にスマホとパソコンの基礎知識を学ぶ。
14	簡単なスマホ・パソコン講座②	初心者を対象にスマホとパソコンの基礎知識を学ぶ。
15	簡単なスマホ・パソコン講座③	初心者を対象にスマホとパソコンの基礎知識を学ぶ。
16	簡単なスマホ・パソコン講座④	初心者を対象にスマホとパソコンの基礎知識を学ぶ。
17	エクセル入門講座	エクセルの表計算やグラフを作成する。
18	あそびの広場へ行こう	子どもに様々な遊びを伝え、世代間交流をする。
19	久留米にわか入門講座	久留米の伝統芸能について学ぶ。
20	6月寄せ植え講座	寄せ植えとガーデニングの基礎を学ぶ。
21	9月寄せ植え講座	寄せ植えとガーデニングの基礎を学ぶ。

No	講座名	講座内容
22	1 2月寄せ植え講座	寄せ植えとガーデニングの基礎を学ぶ。
23	3月寄せ植え講座	寄せ植えとガーデニングの基礎を学ぶ。
24	子どもデジカメ教室	デジタルカメラの使い方や撮影方法を学ぶ。
25	親子でリサイクル工作	親子での工作を通してリサイクルについて考える機会を作る。
26	久留米ボードゲーム体験会	さまざまなボードゲームを皆で楽しみながら学ぶ。
27	★卓球体験講座	ラケットの持ち方からラリーまで卓球を基礎から学ぶ。

② 自主事業（9事業）

★は新規事業（講座）

No	事業（講座）名	事業内容	
1	サークル化 支援事業	リフレッシュヨガ	無理なく楽しくリフレッシュできるヨガを学ぶ。
2		夜の美ヨガ	心身から健康的に美しくなる美ヨガを学ぶ。
3		筋トレ講座	自宅で気軽にできる筋トレ方法を学ぶ。
4	施設有効活用 事業	プロから学ぶ 本格料理講座	地域の飲食店シェフから本格的な料理を学ぶ。
5		親子で季節の クッキング①	季節に合わせた料理を親子で学ぶ。
6		親子で季節の クッキング②	季節に合わせた料理を親子で学ぶ。
7		小学生ドローン 体験教室	ドローンの仕組みを学び操作を体験する。
8		親子工作講座	親子でできる工作を学ぶ。
9		★冠婚葬祭 マナー講座	冠婚葬祭に必要なマナーを学ぶ。

③ 社会貢献事業（8事業）

No	事業（講座）名	事業内容
1	施設連携事業	見る！知る！くるめミュージアムセミナー 他施設の資料展示、講座又は体験会を行うことで施設間の連携を図る。
2	地域企業連携事業	CSR支援事業 共催で講座を実施し、地域企業の社会貢献を支援する。
3	生涯学習支援事業	えーるピアアーカイブス いつでもどこでも学習できる環境の提供を目的として、講座等の動画配信を行う。
4		個人学習支援事業 貸室の有効活用と市民への学習環境の提供を行う。
5		サークル支援事業 えーるピア久留米活動サークルの紹介動画の作成や配信を行い、活動を支援する。
6	地域貢献事業	親子防災講座 災害に備えて防災の知識を親子で学ぶ。
7	オンライン活用事業	施設連携事業 えーるピアカレッジ 筑邦・耳納市民センター多目的棟と連携し、Zoomを使ったオンライン講座の生配信を実施する。
8		オンライン講座 Zoomを活用し、どこでも受講できるオンライン講座を実施する。

(2) 生涯学習センターの管理運営

生涯学習センターの指定管理者として施設を適正に維持管理し、利用者が安全・安心して利用できるよう管理運営に努める。

また、生涯学習を目的とした市民、団体等の安定的な活動の場として、条例及び規則に基づき公平・公正に施設を提供する。

(3) 筑邦・耳納市民センター多目的棟における生涯学習事業

市民センター多目的棟は、図書室をはじめ、多様な施設を有する複合施設であり、地域の方が多様な目的に集い、学び、繋がることのできる市民活動の拠点施設である。利用者同士の交流をはじめ、地域の団体や施設と連携・協働を図りながら、市民活動の活性化に繋がる、多彩な自主事業を実施する。

① 筑邦市民センター多目的棟自主事業（20事業）

★は新規事業（講座）

No	事業（講座）名	事業内容
1	現代的・社会的課題に関する市民学習講座	多目的棟カレッジ 様々な内容の講座（地域、健康、文学、時事、歴史等）を学習する機会を提供する。
2		多目的棟カレッジ（サテライト講座） 生涯学習センターと連携し、『えーるピアカレッジ』をオンラインによる生配信で実施する。

No	事業（講座）名		事業内容
3	現代的・社会的課題に関する市民学習講座	シニアライフ充活講座	高齢者の生きがいづくり・健康づくりを支援し、シニアライフの充実を図る。
4	ライフステージ別市民学習講座	90分ヨガ教室（成人対象）	ヨガの基礎を学ぶ。（90分コース）
5		60分ヨガ教室（成人対象）	ヨガの基礎を学ぶ。（60分コース）
6		夜ヨガ教室（成人対象）	ヨガの基礎を学ぶ。（夜間の時間帯）
7		夏休み自由研究応援事業（小学生対象）	小学生を対象に夏休みの自由研究を支援する。
8		自主学習支援事業（全世代）	空き教室を活用し、自主学習の補助を行う。
9	ライフスタイル別市民学習講座	シニアパソコン教室【前期】	シニアを対象に、PCエクセル・ワードの基本的な操作を学ぶ。
10		シニアパソコン教室【後期】	シニアを対象に、PCエクセル・ワードの基本的な操作を学ぶ。
11		実用書道教室	実用書道の基礎を学ぶ。
12		水彩色鉛筆画教室	水彩色鉛筆画の基礎を学ぶ。
13		★カリンバ教室	カリンバの基礎を学ぶ。
14	図書館における自主事業	読書週間事業	読書週間に合わせて読書の推進と図書室のPRを行う。
15		読書活動推進事業	小・中学生を対象に読書活動の推進を図る。
16		お話会（読み聞かせ）	幼児を対象とした絵本の読み聞かせを行う。
17		★ブックサイクル市（古本市）	図書館の除籍本や雑誌を利用者に提供する古本市を実施する。
18	市民活動活性化事業	ちくほう文化祭	学習成果を発表する場として、利用者参加型の文化祭を実施し、参加者同士の絆づくりを促進する。
19		ほのぼの親善卓球大会	実行委員会形式の卓球大会を開催し、利用者間の交流と親睦を図る。
20		★クリスマスお楽しみ会	クリスマスの時期に利用者が参加できるお楽しみ会を実施する。

② 耳納市民センター多目的棟自主事業（21事業）

★は新規事業（講座）

No	事業（講座）名	事業内容	
1	現代的・社会的 課題に関する 市民学習講座	多目的棟カレッジ	様々な内容の講座（地域、健康、文学、時事、歴史等）を学習する機会を提供する。
2		多目的棟カレッジ （サテライト講座）	生涯学習センターと連携し、『えーるピアカレッジ』をオンラインによる生配信で実施する。
3		シニアライフ 充活講座	高齢者の生きがいがづくり・健康づくりを支援し、シニアライフの充実を図る。
4	ライフステージ 別市民学習講座	パワーヨガ教室 （成人対象）	パワーヨガの基礎を学ぶ。
5		ピラティス教室 （成人対象）	ピラティスの基礎を学ぶ。
6		夜のチャレンジヨガ教室 （成人対象）	ヨガの基礎を学ぶ。（夜間の時間帯）
7		夏休み自由研究応援 事業（小学生対象）	小学生を対象に夏休みの自由研究を支援する。
8		幼児英会話教室 （年中・年長児対象）	幼児が楽しみながら英語に触れることのできる英会話教室を実施する。
9		自主学習支援事業 （全世代）	空き教室を活用し、自主学習の補助を行う。
10	ライフスタイル 別市民学習講座	カリンバ教室	カリンバの基礎を学ぶ。
11		水彩色鉛筆画教室	水彩色鉛筆画の基礎を学ぶ。
12		かな書道教室 （第1・3火曜コース）	かな書道の基礎を学ぶ。
13		かな書道教室 （第2・4火曜コース）	かな書道の基礎を学ぶ。
14		★ジオラマ教室	ジオラマ作成の基礎を学ぶ。
15	図書室における 自主事業	読書週間事業	読書週間に合わせて読書の推進と図書室のPRを行う。
16		読書活動推進事業	小・中学生を対象に読書活動の推進を図る。
17		お話会（読み聞かせ）	幼児を対象とした絵本の読み聞かせを行う。
18		耳納図書 アウトリーチ事業	来館できない方へのアウトリーチによる図書支援を行う。
19	市民活動 活性化事業	みのう文化祭	学習成果を発表する場として、利用者参加型の文化祭を実施し、参加者同士の絆づくりを促進する。

No	事業（講座）名		事業内容
20	市民活動 活性化事業	親善卓球大会	実行委員会形式の卓球大会を通して、利用者間の交流を図る。
21		ハロウィンイベント	ハロウィンの時期に来場者が参加できる交流イベントを実施する。

(4) 市民センター多目的棟の管理運営

市民センター多目的棟の指定管理者として施設を適正に維持管理し、職員のより高い防災・防犯意識を高めながら、利用者が安全・安心して利用できるよう管理運営に努める。

また、多様な目的で集う市民、団体等の安定的な活動の場として、条例及び規則に基づき公平・公正に広く提供する。

2 児童の健全育成及び児童施設の運営に関する事業

児童福祉の増進を目的として設置されている児童センターの運営を市から受託し、安心して遊べる常設のつどいの広場を設け、児童の健全育成に向けた事業や子育て中の親への支援事業を次のとおり実施する。

① 受託事業（29事業）

No	事業（講座）名		事業内容
1	親子健康 増進事業	ストレッチで スキンシップ	体操やストレッチを通して、親子の絆を深めながら、体力増進を図る。
2		ベビーと ゆっくりヨガ	産後ヨガやベビーヨガを通して、親子の絆を深めながら、体力増進とリフレッシュを図る。
3		ふれあい 運動教室	遊びやゲーム感覚を取り入れた運動により、親子の絆を深めながら、体力増進を図る。
4	親子 ふれあい 交流事業	ふれあい 一輪車教室	親子でふれあいながら一輪車を体験することで、心身の健全育成を図る。
5		ふれあい ガーデニング	親子でふれあいながらガーデニングを体験することで、心身の健全育成を図る。
6		ふれあい登山	親子でふれあいながら山登りを体験することで、心身の健全育成を図る。
7	子育て支援 事業	はとぼっぽサロン	スキンシップ体操やリズム遊び、歌遊び等を通して親子の絆を深めると共に、交流の場をつくり、子育て支援を図る。
8		サロン学習会	年齢や時期に合わせた企画を通して、様々な学習を行い、子育て世代を支援する。
9		一時預かり 保育事業	保護者の買い物、通院、冠婚葬祭、リフレッシュ等のため、一時預かり保育を実施し、子育て世代への支援を行う。

No	事業（講座）名	事業内容
10	こども体力 増進事業	幼児運動教室 幼児が楽しめる様々な運動遊びやリズム遊びを実施し、体力増進を図る。
11		小学生運動あそび ・かけっこ教室 運動遊び（かけっこ）を通して、体の動かし方や正しい走り方を体験し、体力増進を図る。
12		小学生ボール 運動教室 様々なボール運動を異年齢で交流しながら体験することで、体力増進を図る。
13		小学生ダンス 体験教室 現代的なリズムのダンスを体験し、踊る喜びや楽しさを味わうと共に、体力増進を図る。
14	こども文化 芸術事業	小学生絵画教室 水彩画やデザインを学ぶことで、豊かな情操や創造性を育む。
15		小学生造形教室 道具の使い方を知り、様々な物を製作することで、豊かな情操や創造性を育む。
16		工作ランド 身近なもので作る工作の楽しさと遊びのノウハウを提供する。
17		キッズレザー工房 革に触れ、自由な発想でアレンジを加えた作品を作ることで、豊かな情操や創造性を育む。
18		劇団がやってくる 人形劇の観劇を通して、豊かな情操や創造性を育む。
19	わんぱく活動 推進事業	あそび塾 屋外での遊びを異年齢の仲間と楽しむことで、自分で考え行動する力と心身の健全育成を図る。
20		自然体験学習 自然を活かした活動を通して感受性を高め、思いやりや生命を大切にする心を育む。
21		バス・電車の旅 公園や施設見学へ出向き、様々な遊びや活動を行うことで、やり遂げる体験と異年齢の交流を図る。
22	地域活動 促進事業	ボランティア 養成講座 地域のボランティアの育成及び児童センターを活動の拠点とした人材の育成を図る。
23		こども交流広場 読み聞かせ、紙芝居、パネル・エプロンシアター等を通して、親子や子ども同士の交流を図る。
24		地域育成支援活動 (遊びおとどけ隊) 小学校や地域子育てサークル等の依頼に応じて、遊びの指導や紹介を行う。
25	交流促進 事業	センターで あそぼう 幼児から小学生まで楽しめる遊びを通して、異年齢の交流を図る。
26		ボードゲーム クラブ 様々なゲームを異年齢の仲間と楽しむことで、自分で考え行動する力と心身の健全育成を図る。

No	事業（講座）名		事業内容
27	交流促進事業	児童センター 夏まつり	子ども向けの遊びを提供し、参加者とボランティアの交流を図りながら、施設のPRにつなげる。
28		児童センター 冬まつり	子ども向けの遊びを提供し、参加者とボランティアの交流を図りながら、施設のPRにつなげる。
29		自由来館活動	遊びに関する適切な空間と遊具の提供や児童の交流を図る。

②自主事業（3事業）

★は新規事業（講座）

No	事業（講座）名		事業内容
1	交流促進事業	自習タイム	工作室の有効活用と学習環境の提供、施設のPRを図る。
2	こども文化芸術事業	伝承遊びを楽しもう	季節感のある伝承遊びを通し、大人も子どもも一緒に楽しみ、昔ながらの豊かな文化に触れる。
3	地域活動促進事業	★キッズリーダーズ	子ども達へ遊びを伝えたり、行事のスタッフとして関わる子ども達を育成する。

3 学校施設の環境整備に関する事業

学校施設の環境整備に関する事業については、市立の小・中・特別支援・高等学校全64校の校務員業務を市から受託し、業務に必要とする技術向上や安全確保のための研修等を通じて校務員のスキルアップを図りながら、学校施設の維持管理、環境整備を行う。

また、整備係による支援作業やエリア・ブロックでの集団作業等を行い、学校を利用する方々に安全で快適な学校環境づくりに取り組む。

4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公の施設における市民サービス向上のための事業として、憩いの場の提供を目的に喫茶店運営や自動販売機設置を行うとともに、施設利用者の利便性向上を目的としたコピーサービスを行う。